

例会報告：2013年3月26日（晴れ）第1791回年通常例会

☆ ビジター

鯉坂 真由美様 (小田原北RC)

☆ ゲスト

須藤 このみさん (小田原城北RAC)

☆ 会員誕生日

小林 和彦さん (3月27日)
小川 和夫さん (4月2日)

☆ 結婚記念日

河野 秀雄さん (3月30日) 木村 啓滋さん (3月31日)
鈴木 友徳さん (4月1日) 小川 和夫さん (4月1日)
中野 明さん (4月5日) 渡部 重海さん (4月1日)
須賀 俊和さん (4月8日) 櫻井 康二さん (4月8日)

☆ 奥様誕生日

露木 博美さん (4月2日)

☆ ニコニコ箱

大木 清委員

	ニコニコ箱	累計	目標
3月19日分	13,000	744,040	1,300,000

*ビジター

鯉坂 真由美様 (小田原北RC) …久しぶりにおじゃましました。よろしく願っています。

*会員誕生日

小林 和彦さん…誕生日をお祝いいただき、ありがとうございます。55才になりました。これからもよろしく願致します。

*結婚記念日

鈴木 友徳さん…結婚祝ありがとうございます。早42年になります。14年ぶりでゴルフが出来ました。

渡部 重海さん…結婚記念日のお祝い頂きました。有難うございました。

河野 秀雄さん…結婚記念日を祝って下さりありがとうございます。いまだに2人で1人です。頑張ります。我々クラブでお世話した交換学生の台湾のり・フンチ君が2年目の結婚記念日を迎えました。早く2世の報告を待ちたいものです。19日の例会はロンドンパラリンピック金メダリスト秋山里奈さんの卓話、久しぶりに感動いたしました。小嶋会長、プログラム委員会の皆様ありがとうございました。ロータリーっていいですね。

中野 明さん…結婚記念のお祝いありがとうございます。35周年になります。

須賀 俊和さん…結婚記念日のお祝いありがとうございます。苦勞かけっぱなしですが、仲良くしています。

櫻井 康二さん…結婚記念日のお祝いありがとうございます。4月8日で7年になります。

*奥様誕生日

露木 清勝さん…家内の誕生日をお祝いいただきありがとうございます。4月2日なのでお花を楽しみにしていると思います。また本日は「PETS報告」です。よろしく願致します。

*その他

須藤 公司さん…昨日大学進学の為、うちの息子が東京のアパートに引っ越ししてしまいました。早く子離れしないと。少々ですが...



RAC 会員募集中

相応しい会員をご紹介ください！

■ ■ ■ 今後のメーキャップ情報 ■ ■ ■

-2013年4月-

- ▶ 1日(月) 小田原 報徳会館 12:30
「卓話:川村 啓司会員/化粧品にまつわる最新事情」
- ▶ 2日(火) 箱根 宮ノ下富士屋ホテル 12:30
「卓話:ピオラとバイオリンの演奏」
- ▶ 3日(水) 小田原北 M.U.受付なし
「観桜会」
- ▶ 4日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
「卓話:川本 信隆会員/自己紹介」
- ▶ 5日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30
「卓話:石田 浩二会員」
足柄 おんりーゆー 12:30
「会員卓話/青春そして今」
- ▶ 8日(月) 小田原 報徳会館 12:30
「卓話:広報委員会/クラブ・フォーラム」
- ▶ 9日(火) 箱根 宮ノ下富士屋ホテル 12:30
「卓話:山田 敏理会員」
- ▶ 10日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
「卓話:退会者挨拶」
- ▶ 11日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
「卓話:二神 典子(ロータリーの友事務所編集長)/未定」
- ▶ 12日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30
「卓話:クラブ協議会」
足柄 おんりーゆー 12:30
「会員卓話/青春そして今」
- ▶ 15日(月) 小田原 すずひろ 18:00 M.U.受付なし
「ロータリー家族親睦委員会」
- ▶ 16日(火) 箱根 宮ノ下富士屋ホテル 12:30
「卓話:未定」
- ▶ 17日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
「卓話:会員卓話」
- ▶ 18日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
「卓話:椎野 武会員/振り込み詐欺の現状について」
- ▶ 19日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30
「卓話:会員卓話」
足柄 おんりーゆー 12:30
「会員卓話/青春そして今」
- ▶ 22日(月) 小田原 報徳会館 12:30
「卓話:地区協参加者報告/クラブ・協議会」

【小田原城北ロータリー・クラブ】
 事務局：〒250-0211 小田原市鬼柳172-9
 電話：0465-37-1222 FAX：0465-37-7377
 URL：http://www.odawarajhrc.jp
 Mail：info@odawarajhrc.jp
 例会場：小田原卸センター内会議室
 創立：1976年4月2日 承認：1976年5月8日
 例会：毎週火曜日 12:30～13:30
 クラブ会報委員会
 監修：久保田 知子
 編集長：須賀 俊和
 コピーライター：大川 誠
 デザイン：小林 和彦
 フィールド：須藤 公司・小楠 雅昭

会員数：49名



国際ロータリー第2780地区

小田原城北ロータリー・クラブ

R.I. DISTRICT No.2780
ODAWARA JOHOKU R.C.
2012-2013
WEEKLY BULLETIN



【R. I. 会長】
田中 作次
【R.I. 2780地区ガバナー】
菅原 光志
【第9グループガバナー補佐】
鈴木 悌介



【会長】小嶋 章司
【副会長】中野 明
【幹事】久保田 知子
【副幹事】大川 久弥
【会場監督】清 康夫

奉仕を通じて平和を PEACE THROUGH SERVICE

本日の例会：創立記念例会（第1792回）

会場：鴨宮「門松」

日時：2013年4月2日 17:00～20:00

司会：大川 久弥 副幹事

17:30	開会点鐘：小嶋 章司 会長 ローターソング斉唱「それでこそロータリー」 スピーカーおよびビジターの紹介 慶事祝福 会長挨拶 幹事報告／出席報告／委員会報告 同好会報告／ニコニコ箱 ＜卓話＞ 担当：執行部 卓話：小林 泰二会員
17:50	閉会点鐘：小嶋 章司 会長
18:00～20:00	懇親会

寄稿 (7/7)

私の幸福を貴方に 幸福のおすそ分けが世の為人の為に成るのです。それがロータリアンの社会奉仕でもあります。世の中のニーズを探し求め、ロータリアンの出来る範囲で実践して行く事も大切です。見て見ぬふりをしていれば奉仕の実践はありません。ロータリアンの出番を認識し、全員の心を一つにして社会のニーズを知り奉仕する事が大事です。

ロータリーは、社会が必要とする事を自ら探求し奉仕する。1987～88年度、国際ロータリー会長チャールズケラー氏は、奉仕の理想は人々をつなぐ真の絆です。奉仕とは、単に良い事をするだけでなく、人々の役に立つ事です。世界では人々が異なる言語を話し、異なる食事をし、異なる服を着て、異なる宗教を信奉しています。こうした人々を結びつけるには、強力な絆が必要です。ロータリーではその絆が超私の奉仕という理想なのです。

河野 秀雄

今見つめ直そう不易なるものと流行

【今後の例会・卓話スケジュール】

4月9日 通常例会 12:30

担当：小嶋 章司会長

卓話：片山 清宏様／松下政経塾第31期生

「未定」



4月16日 通常例会 12:30 (クラブ・フォーラム)

担当：指導者育成委員会

卓話：石崎 孝委員長・河野 秀雄委員

「ロータリーの職業奉仕について」

4月23日 通常例会 12:30 (クラブ協議会)

担当：次年度執行部

卓話：地区協議会出席者

「地区協議会報告」



例会報告：2013年3月26日（晴れ）第1791回年通常例会

会場：小田原卸センター内会議室

時間：12:30～13:30

❖ 会長挨拶

「会員資格」

小嶋 章司 会長



ロータリークラブに入会しようとした場合
第1にロータリーは「限定会員制」となっていると思います。つまり会員を選ぶのに一つの基準を立てています。

第2に一業種一会員の大原則があります。
第3に会員候補者が経営する事業所は、クラブ所在地区になければならないとされています。たとえば会社の所在地が静岡市にあり、社長の住所が東京にある場合、

社長が常時東京にいる場合でもその社長の所属するロータリークラブは静岡のクラブであります。

第4に会員候補者の職業は、社会的に適法なものでなければならない。暴力団・やくざの類はロータリアンたりえないのです。
第5にロータリアンは元々成人の男子によって構成されるという、共通の掟が存在しました。だから女性は、いかにすぐれた経営者であっても会員にはなれなかったのです。なぜだろうか？女性を入れると乱れるからとか、クラブでまで尻にしかれることを実証しなくてもよいとか？

いろいろ議論されますが、本当に徳義心と奉仕に徹したロータリーに撮っては、いずれも説得的根拠とはならないでしょう。要するにロータリーは、国家の基本法である憲法のさだめる集会結社の自由を根底に置き、私的社交クラブ活動創設の原点において、会員選考の節度として男性のみに限るのを基本原則と定めたという以外に説明のしようがないと思われま。

世の中には女性だけの会員制をとるクラブも多くある。これに対してなぜ男を入れぬなどというのも野暮な話である。しかし、アメリカや我が国のような先進国社会における男女平等の思想の普及、女性の社会的地位のめざましい向上に伴い、女性をロータリーに迎え入れようとする進歩的提案が1973年にニューヨーク州のマンハッタンクラブによってなされていた。

また、カリフォルニア州のドワーテ・ロータリークラブは1977年に3人の女性会員を入会させたという理由で、国際ロータリー理事会から除名の決定を受け、これがアメリカ最高裁判所の決断を仰ぐまでの長期法廷闘争となり、ついに1985年に国際ロータリー理事会の全面敗訴となりました。その結果1986年から、優秀な女性をロータリーに入会させることが可能になったのです。我が国では1989年第2500地区北海道清水RCに日本初の女性会員が誕生したそうです。

❖ 幹事報告

久保田 知子 幹事



1)4月のロータリーレートは1ドル94円です。

❖ 出席報告

中野 明副会長

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
3月26日	49(46)	34	0	73.91%
3月19日	49(47)	36	2	80.85%
3月12日	49(46)	37	1	80.85%

【欠席者】 12名

石橋 徹、上田 博和、内山 修一、太田 忠、小川 和夫
木村 啓滋、西 寛、鈴木 進、辻村 彰秀、小楠 雅昭、
石内 正彦、高橋 哲也

【今回MU】 なし

【前回MU】 増加なし

【前々回MU】 1名増 小楠 雅昭（3/20 小田原城北RAC）

❖ 委員会報告

金山慶昭次年度幹事

お手元の方にホストファミリーの公募ということで配布させていただきましたが、次年度は小田原城北RCが、交換留学生を受け入れる事になりました。今回は公募ということで募りたいと思います。彼女はお料理などが趣味のようで、日本人にも馴染むような性格だと思っています。ぜひよろしくをお願いします。

❖ 小田原城北RAC活動報告

須藤 このみさん



マロニエでのフリーマーケットが3月20日に無事に終り、売り上げが好調で合計24,960円も売り上げる事が出来ました。この収益金はアクトの運営費として大切にに使わせていただきます。商品を提供して頂いた方々、当日来て下さった方々、大変ありがとうございました。また、アクトの例会が次回4月7日に

宗沢公園にて「お花見」を行います。桜は散ってしまっているとは思いますが、白木運とか咲き良い時期だと思しますのでご参加をお願い致します。

❖ Table Flower

- アルストロメリア
- スターチース
- スプレーカーネーション
-

アルストロメリアの花言葉は「未来への憧れ」「援助」「幸福な日々」

スターチースの花言葉は「変わらぬ心」「知識」「誠実」

スプレーカーネーションの花言葉は「集団美」



❖ 卓話

クラブ協議会「PETS報告」

露木 清勝次年度会長



私が入った15年前は、ロータリーがまだ4大奉仕の時代でした。

職業奉仕・クラブ奉仕・社会奉仕・国際奉仕とまだ新世代奉仕というのはありませんでした。私が入った時代は、職業奉仕がロータリーのロータリーたる所以なのだと、それを皆さんから教えて頂きましたし、ロータリーの友等の書籍でも勉強させていただきました。職業奉仕とは、自分の職業に奉仕をすることだと教えて頂きました

が、中々実感を掴むことが出来ませんでした。多分職業奉仕の理念を理解してくるとロータリーにも慣れてくるのかなと個人的に思います。

20年位前のロータリーに入る前、青年海外協力隊のOBの方々とお話する機会がありました。彼らが語っていたのは、最終的には逃げて帰って来たみたいですよと言われていました。どうということかということ、本当にその国の為、その地域の為に国際貢献したければ、その地に骨を埋めるような覚悟で行かねければ、本当の貢献は中々出来ないということです。我々も色々な奉仕活動をしているのですが、1番為になる奉仕活動は何なのかということ、自分の職業なのです。職業に奉仕すると同時に、職業を通して社会に奉仕するというのが1番の奉仕の原点なのかということ、私はロータリーに入って職業奉仕の中から学んだつもりです。

それからもう一つは1905年にポールハリスさんが友人3人とこのロータリークラブを始めました。108年経って最新のデータですと200以上の国と地域にクラブ数が34430、会員数が1215392人ということ、わずかに4人から始まったロータリークラブが世界中に広がっています。

私の年度から「未来の夢計画」が始まりますが、ポールハリスさんがもし生きていてその話を聞いたら、ある意味彼の夢というのは数の上からは一つ達成したのかなと思います。しかし数は増えただけでも今がベストな社会なのかということ、人間の作っている社会です。中々ベストな社会というのは無く、ベターにはなっているけれどベストには届かない。ですから我々ロータリー運動もこれからはもっと必要とされるでしょうし、ロータリーマークのように回り続けるものだと思います。

この2つが15年間で一番感じたことなのですが、ただ今年の7月からは未来の夢計画が始まるということで、ロータリーの中の戦術が変わってきております。実は今年の小嶋さんの年度の昨年の夏位から未来の夢計画、ロータリー財団の新しい方向性のセミナーが何回もあり、10時間ほど未来の夢計画について教えを受け、だんだん本質的な事は解ってきたような気がするのですが、まだまだ解っていないかも知れません。私が10時間聞いた今の感想ですが、使い方によってはロータリー財団のお金を使えますので、有効な手立てとして奉仕活動が出来るのですが、ただやみくもに事業をしようとするやっただけで終わってしまうような事業になりかねないなと思いました。未来の夢計画のセミナーで何となく違和感を持ってPETSに参加しました。PETSはバスタガバナーが何人も何人も入れ替わり講師を務めて頂いたのですが、やはりバスタガバナーとなると言われていることとなると、未来の夢計画のセミナーとは違いロータリーの理念に近いお話をされており、終わった後ロータリーは本質的な所は変わっていないのだと安心しました。

これからはPETSの内容の報告をしたいと思います。最初に未来の夢計画の事を少し話させていただきます。

未来の夢計画の目標ですが「プログラムと手続きを簡素化すること・グローバルな影響を高めるためにロータリアンの奉仕活動の焦点を絞ること・地元と海外の両方の活動を支援すること・地区とクラブで、ロータリー財団が自分たちの財団であるという自覚を高めること・ロータリーの公共イメージを向上させること」とあります。2番目のロータリアンの奉仕活動の焦点を絞ることということで6つの重点分野（平和と紛争予防／紛争解決・疾病予防治療・水

と衛生・母子の健康・基本的教育と識字率向上・経済と地域社会の発展）がありますが、奉仕活動の焦点を絞り、それに世界中のクラブが向かって行く事によって効果を高めようというのが一番大きな目的です。6つ重点分野については我々日本にピンと来ないのですが、世界中の色々な地域に行くことが最も重要な分野だということ。

それから認定手続きですが、まず夢計画のセミナーを受けなくてはなりません。クラブの参加資格認定の為にはロータリー財団補助金管理セミナー修了書が最低2名いないと参加手続きが出来ません。ですので、来年の齋藤年度から夢計画に参加しようとするならば私プラス誰かが終了書を持っていないと参加認定が受けられません。

新しい補助金の内容ですが、3つになっております。新地区補助金とグローバル補助金、パッケージ・グラントです。新地区補助金というのは、我々地区内で地元地域の為に使える小さいプロジェクトの事で、先程の6つの重点分野以外でも使えます。しかし今までの食事をずとくか、図書を寄附するとかなどの単純な奉仕事業では認められず、困った所にニーズがあり、奉仕をして奉仕をした結果持続可能な事ではなくてはならないと言われておりました。グローバル補助金は海外での活動になります。これは長期で補助金も最低3万ドルと大きな事業になります。成果もちゃんと数字で表れないといけないと言われておりました。そしてこれは2つのクラブまたは2つの地区が協力をしてやらなければならない事業です。パッケージ・グラントというのは戦略パートナーがいるということ、協力してくれる組織が海外にあり、一緒にやるのですか、お金はクラブに負担が無く、これは全部国際財団活動資金（WF）と戦略パートナーの方からお金が出るという形の事業です。実際にこれをどのように使っていくかということ、まずはニーズを探るという事が大事で、どこにどのようなニーズがあるのかということを探って、本当に必要な事を計画して、そこに財団の補助金を使って事業を行うということなのでしょう。それが出来れば非常に有効な手段ですので、長期計画の中で我々クラブも検討していかなければならないと思っております。

次年度のRIテーマは「ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を」です。英語で言うと「ENGEGE ROTARY CHANGE LIVES」です。その文章をお手元に配布しましたが、その中の世界を見て地域で行動するというのは地球規模で物事を考えて、地球規模で物を見て、地域で行動するという事です。そしてあなた自身ロータリーを实践することによってあなたの人生が一番豊かになるというのは、最も奉仕する者最も多く報われるという一番有名な言葉がありますが、その辺の言葉を言い換えたことなのかと思えます。それを受けて相沢光春ガバナーも12項目に亘る地区運営方針を具体的に述べられております。PETSを通じて感じた事の一つにRIの最大の関心事はポリオの撲滅だと感じました。これは1985年から始まった事業で、その1985年には125か国に約35万件のポリオの症例があったのが、今現在は3か国、1000件未満の症例にまで減ってきているそうです。多分RIが予測するには来年2014年にはポリオの撲滅が可能ではないかということなのです。ポリオ撲滅のその後には何が来るかということ、多分RIが狙っているのはノーベル平和賞です。ノーベル平和賞をロータリーが取る事によって世界的に有名な組織として認められ、より多くの協力者と協力を得ようというのが多分RIの一番の関心事だと思います。最後になりますが、次年度は青少年交換学生を受け入れなければなりません。アビーちゃんというカナダの17歳の女子学生ですけれども、今年の8月から来年の8月まで受け入れます。ホストファミリーを皆さんの方で我こそはという方は手を挙げて頂ければと思っております。

